

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878



2014/08/02

鈴ヶ沢高原温泉からアヲ白神カキルリゾート  
 へりゆり出発  
 千畳敷駅へ深浦駅までの乗車  
 車内から撮る景色は極の醍醐味  
 右に日本初在に白神山地  
 滑軽といえは北国である人々にはな無言で  
 隣りし雪のなが津軽三味線に

北に向かえば失意、北から南へ向かえば  
 希望という図式、憂鬱的情緒が北に  
 たどり着き、残されては、時代を越えた  
 ティーとある旅  
 きき踊ると  
 青森ねぶた祭り  
 秋の竿燈  
 五能線いとも  
 のりました。

風景はモノトーンでその  
 の季節の代表は冬であ  
 る。石川さゆりの津軽  
 海峡冬景色  
 上野発初行列車降り時  
 かり青森駅は雪景色  
 五能線とは違ッがこの  
 冬景色も涙歌の詩が  
 生まる環境にある。  
 “ふよふよあなは私に降り  
 ます。風の音が胸を叩  
 きます。泣けとばかりに  
 あり。津軽海峡冬景色  
 こは日本海、千畳敷駅  
 から見える景色は来て  
 まかた。こはやはり冬  
 の詩が完成するもヒコウ  
 作詞阿久悠作曲三木鶏  
 秋に響くと聴きたくなる  
 ものそれが涙歌。やはり  
 涙歌には北と雪とかが  
 似合うようだ。



2014/08/03



2014/08/02

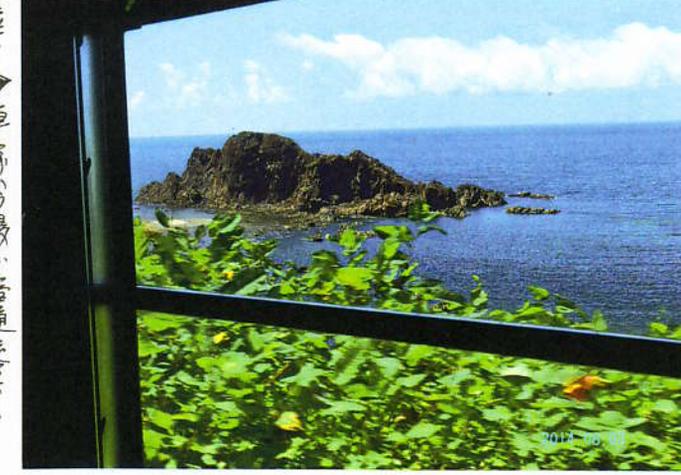
この場所では軒の本店がある  
 焼イカがおいしい焼イカを買った  
 何を右手に早くも焼イカがある  
 左手に焼イカを最高の焼イカ

いい日旅立ち 山口百恵  
 重くけまわりの北の空に何い  
 涙を流してしるの夢を叫びて  
 帰らぬ人なりあつ胸をまよませ  
 せめて今身からひとりきり旅に  
 出るああ、日本どこかに  
 わたしを待てる人かいるか  
 作詞作曲谷村新司  
 木綿のハンカチーフ 木田裕美  
 二人よ、ぼくは旅立つ  
 車へと向う列車ではほなや  
 のが街で君への贈りもの  
 揺す揺すもりた  
 いえあなただけは寂しいも  
 のはないよ、ふいに顔合の絵の  
 具に染まらなで帰す  
 染まらなで帰す  
 作詞松本隆 作曲筒美京平  
 地図を測りて、カル線の写真  
 を見て雪の風景を頭に入れて



2014.08.03

寒い部屋と  
 暖かい  
 列車から撮る風景とれません。  
 いかにいいね、ビールです。



2014.08.03